

令和5年度 シラバス

教 科	地理歴史	科 目	日本史探究	学 年	第2学年	学 科 類 型	普通科文系
単位数	3単位	教科書	詳説日本史（山川出版社）				
副教材	新詳日本史（浜島書店）、要点整理ゼミナール日本史（浜島書店）						

学習目標	1 我が国の歴史の展開を、様々な資料に基づいて、地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に考察します。 2 我が国の伝統と文化について認識を深めることにより、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養います。
------	--

キャリア教育の視点	歴史上の人物の生き方について、時代背景などを踏まえて考察することにより、自己の生き方や役割、将来設計を考えることにつながります。 年表や地図、史料や図像資料などを活用して様々な視点から考察することで、課題に対応する能力を養います。
-----------	---

		学習計画及び内容		考 査
1 学 期	4月	第Ⅰ部 原始・古代	旧石器時代、縄文時代、弥生時代の社会について学びます。	中間調査
	5月	第1章 日本文化のあけぼの	古墳の変遷とヤマト政権の発展について学びます。	
	6月	第2章 古墳とヤマト政権	律令体制の成立過程と諸文化の形成について考察します。	期末調査
	7月	第3章 律令国家の形成		
2 学 期	8月	第4章 貴族政治の展開	摂関政治の展開、平安期の文化、地方支配の変化と武士の出現について学びます。	中間調査
	9月	第Ⅱ部 中世	院政期の政治・経済・社会・文化について学びます。	
	10月	第5章 院政と武士の躍進	武家政権の成立と展開、産業の発達、宗教や文化の展開について学びます。	
	11月	第6章 武家政権の成立		期末調査
	12月			
3 学 期	1月	第7章 武家社会の成長	武家政権の変容、日明貿易の展開と琉球王国の成立、村落や都市の自立、多様な文化の形成や融合などについて学びます。	学年末調査
	2月			
	3月			

学習の方法	板書を写したり、ノートの空欄に用語を記入したりするだけでなく、歴史の流れや事象の関係を理解しながらまとめることが大切です。年代や用語の確認にとどまらず、教科書や資料集の図版を参考にして、学習を深めていきます。
-------	---

評価の仕方	評価の観点（「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」）に即して、定期考査の得点と平常点で算出します。 平常点は、課題への取組、提出物の状況、授業に取り組む姿勢などで評価します。
-------	--

備考	
----	--